

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課  
 担当名: 総務・グローバル人材育成担当  
 内線: 2705 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
N37	一般旅券発給事務費		一般会計	総務費	県民費	国際交流費	旅券事務費	
事業期間	昭和26年度～	根拠法令	旅券法(昭26.11.28 法律第267号)		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 16
					分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット 16-9
1 事業の概要 旅券の適正かつ迅速な発給により、県民の安全な渡航と外国での円滑な事業活動等に資する。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 旅券申請受理等 110千円 災害等緊急時対応自動車借上料 イ 旅券作成及び発給・交付 165,902千円 大宮、川越支所、春日部支所における旅券作成業務委託料、旅券発給業務委託料及び旅券受領証・申請案内等作成代 ウ パスポートセンター及び2支所維持管理費 32,876千円 パスポートセンターの施設管理委託料、春日部支所の維持管理費、大宮・各支所の修繕料、電話交換システム機器等リース代金など エ 事務用消耗品、連絡経費等 7,462千円 大宮、各支所の事務用消耗品、コピー代、電話料金、郵便料、備品等事務的経費					
イ 旅券作成及び発給・交付 契約差金による減額 △10,830千円								
エ 事務用消耗品、連絡経費等 経費節減による減額 △1,408千円								
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画 一般旅券の発給を行う。 県民サービスの向上のため、身近な窓口である市町村での円滑な旅券申請受付・交付事務を支援する。					
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 一般旅券発行件数 令和6年: 215,425件 令和5年: 214,241件 令和4年: 70,070件 【活動指標(アウトプット)】電子申請件数: 63,000件 【成果指標(アウトカム)】電子申請利用率: 30%(R7)					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×18.4人=174,800千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 旅券作成業務は昭和52年度から、発給業務は平成17年度から民間業者委託を導入している。					
			(5) 補正予算の概要 契約差金、経費節減による減額					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
	使用料・手数料							
決定額	△12,238						△12,238	194,643
現計額	206,881	186,928					19,953	

## 事業内訳書

事業名	一般旅券発給事務費		
単位事業名	旅券作成及び発給・交付	予算額	△ 10,830千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△10,830	—	
合計	△10,830	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△10,830	—	契約差金による減
合計	△10,830	—	

単位事業名	事務用消耗品、連絡経費等	予算額	△ 1,408千円
-------	--------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,408	—	
合計	△1,408	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△46	—	経費節減による減
需用費	△859	—	経費節減による減
役務費	△493	—	経費節減による減
負担金、補助及び交付金	△10	—	経費節減による減
合計	△1,408	—	